

東洋羽毛工業(株)CS推進室課長	佃 光明 様	
蔭山(株)商品開発・品質管理担当部長	小島 祥栄 様	
日本ふとん製造協同組合専務理事	只野 悟 様*欠席	
ダイワボウ・ノイ(株)ライフスタイル部長	巽 哲一 様	
(株)エビス営業部	米山 幸平 様	
(一財)ボーケン品質評価機構開発部課長	坂井 史治 様	
(一社)日本寝具寝装品協会専務理事	奥谷 孝良	中村 富夫

## JBA 第4期業種別委員会：第五回ふとん部会議事録

### 記

1. 開催日時 平成29年11月14日(火) 15:30~17:30
2. 開催場所 JBA:(一社)日本寝具寝装品協会 日本橋小舟町事務所内  
東京都中央区日本橋小舟町7-2 小舟町243ビル7F ☎ 03-6661-0213
3. 議題(1) 各種生地/ふとん評価試験データについて  
生地(せん断/曲げ試験) ふとん(保温性試験) 他
- (2) 掛けふとん類の総合評価マトリックス表の再検討
- (3) その他

### 議事録

#### 議題(1)

- 坂井委員 : 添付資料の吸放湿性(水分率)試験と、剛軟度(45℃カンチレバー法)試験の説明
- 巽委員 : 添付資料の信州大学研究室でのせん断試験と、曲げ試験データを説明。
- 坂井委員 : 添付資料のふとん5種保温性試験データを説明。

#### 議題(2)

- 佃部会長 : 生地&詰めものマトリックス表で、柔らかさ、吸放湿性、軽さで評価する。総合評価の加点はどうするのか、表現表記はどうするのか。
- 小島委員 : 三つの評価をわかりやすく表現するのがよい。
- 吉兼委員長 : 番手・密度・打ち込み本数から重さがわかる。
- 坂井委員 : 1枚羽毛掛けふとんSサイズの側生地重量は1kg弱である。ボーケン法(坂井計算)はどう計算するのか試算してみる。
- 小島委員 : 重量は製品の重さとしてみるのがよい。
- 奥谷専務 : 製品総体重量は消費者の要望であり、ジャパネットでも総体重量表記である。
- 米山委員 : 製造工場では計ったことはない。詰めもの重量表記である。製品総体重量表記では許容値+4%-2%内に収まらないのではないか。
- 小島委員 : 評価は保温性だけでも良いと思う。なぜなら吸放湿性はどれでも蒸れるからである。そして、点数表記でなく、マーク数表記でみるようにすればよい。

- 坂井委員 : 吸放湿性評価表記は、綿生地とかの優位性を考えれば必要ではないか。
- 佃部会長 : 側生地と詰めもので分け整理して、総体的マトリックス表を作りましょう。  
そしてどう表現表記するのか議論を進めましょう。

議題 (3)

- 吉兼委員長 : 消費者セミナーなどで「ふとんの選び方がわからない」の声を多く耳にする。  
業界としてふとん性能評価表記は進めていくべきことである。
- 奥谷専務 : 次回 12 月 22 日午後 1 時 30 分～の会議までに、坂井課長ともどもマトリックス表をまとめ準備しておきますので、審議検討お願いします。

以上